

「お魚里帰り大作戦2023」のご案内

みずしげんきこうびわこかいほうそうごうかんりしょ
水資源機構琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖沿岸の水辺環境の保全に取り組んでいます。その一環として、琵琶湖で減少しているフナ・コイなどの在来魚の産卵・成育の場として草津市新浜町^{しんはま}にビオトープを設置しています。

本イベントは、「新浜ビオトープ」で生まれ、成長したフナ・コイ類などの在来魚を、お子様に手伝っていただき、故郷である琵琶湖に里帰りさせるものです。

実施日：令和5年11月12日（日）9：00～12：00（小雨決行）

場 所：新浜ビオトープ（草津市新浜町251-3）

参加者：小学1年生以上のお子様と保護者

※取材を希望される方は、事前に下記問い合わせ先へご連絡の上、当日10時までに現地受付までお越し下さい。

令和5年11月1日



独立行政法人 水資源機構
琵琶湖開発総合管理所

発表報道機関

滋賀県政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

副所長 横江（よこえ）

住 所：大津市堅田2丁目1-10

電 話：077（574）0680

FAX：077（574）1739

ホームページ：http://www.water.go.jp/kansai/biwako/index.html

お魚里帰り大作戦 2023 と新浜ビオトープの概要

1. イベントの目的

お魚里帰り大作戦は、ビオトープで生まれたフナ・コイ類の子どもなどを捕まえて、琵琶湖に放流するイベントです。

フナ・コイ類の回復の手助けを行うことを通じて、親子で楽しみながら琵琶湖の生き物をはじめとした環境とその大切さを学んでいただきます。

この里帰り作戦は平成 21 年から実施しており、平成 24 年からは、お子様にも参加していただいています。

2. 新浜ビオトープとは

フナ・コイ類は、春に成魚が琵琶湖から内湖や田んぼなどに移動して産卵します。その後、生まれた稚魚は琵琶湖に戻って成長し、成魚になって再び内湖や田んぼに産卵に戻るというサイクルで生活していました。

しかし、近年、内湖や田んぼなどとの連続性の低下や外来魚の増加などの生息・産卵環境の変化によりフナ・コイ類の減少が指摘されています。

このため、琵琶湖開発総合管理所では、フナ・コイ類の産卵の場として平成 19 年度に新浜ビオトープを設置しました。

3. 捕獲したフナ・コイ類の実績

これまでに新浜ビオトープで捕獲したフナ・コイ類の実績は、次のとおりです。

なお、オオクチバスやブルーギルなどの外来魚を捕獲した場合は、琵琶湖に放流しないで駆除しています。

実施年月	フナ・コイ類	備考
平成 21 年 7 月	約 900 匹	
平成 22 年 7 月	約 6500 匹	
平成 23 年 11 月	約 2200 匹	
平成 24 年 10 月	約 5600 匹	
平成 25 年 10 月	約 1700 匹	
平成 26 年 10 月	約 1700 匹	
平成 27 年 10 月	約 300 匹	上池のみ
平成 28 年 10 月	約 3000 匹	上池のみ
平成 29 年 11 月	約 620 匹	上池のみ
平成 30 年 10 月	約 2400 匹	上池のみ
令和 元年 10 月	約 280 匹	上池のみ
令和 2 年 11 月	約 200 匹	
令和 3 年 10 月	約 1600 匹	
令和 4 年 10 月	約 1300 匹	上池のみ

4. その他

新浜ビオトープの位置やイベントスケジュール等については別紙のとおりです。

お魚里帰り大作戦 2023！

みずしげんきこう びわこかいはつそうごうかんりしよ
 水資源機構 琵琶湖開発総合管理所では、
 琵琶湖の環境保全に取り組んでいます。

その一環として、琵琶湖で減少している
 フナ・コイなどの在来魚の産卵・成育の場と
 して、草津市新浜町にビオトープを設置し
 ています。今年も「新浜ビオトープ」で生
 まれ育ったフナ・コイなどの魚を琵琶湖に
 帰すため、「お魚里帰り大作戦2023」を
 開催します！ ふるってご参加ください。



池の水を抜きます！

先着
30名です

参加費無料!!
事前申込み必要

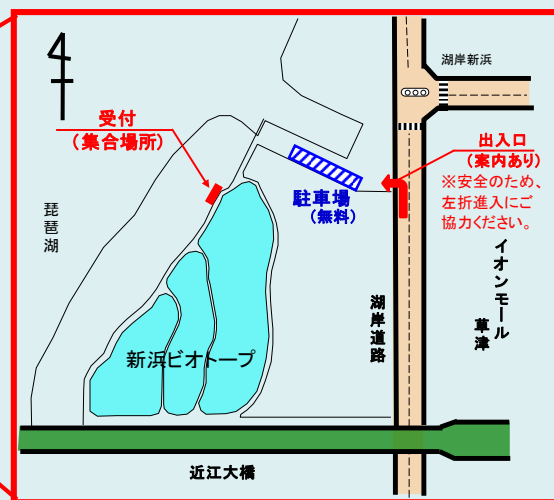
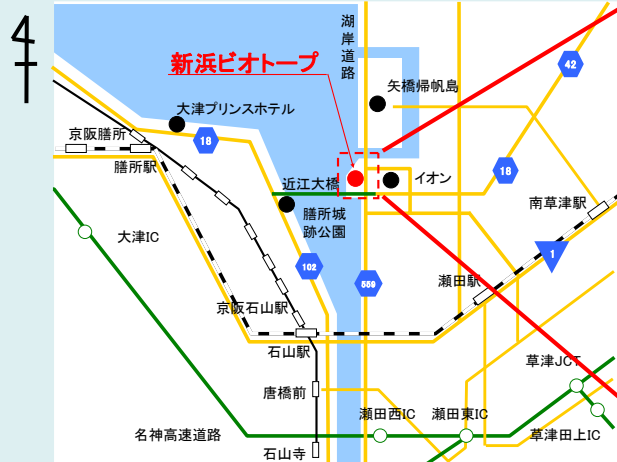
日時：令和5年11月12日(日)
 午前9時～12時頃(小雨決行)
 会場：新浜ビオトープ(現地集合・解散)
 (草津市新浜町、下地図参照)

参加申し込みは、定員数に達したため、終了しました。

昨年のお魚里帰り大作戦の様子



会場へのアクセスマップ



主催：独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

後援：琵琶湖博物館うおの会

参加申込先：琵琶湖開発総合管理所 環境課

TEL：077-574-0680(代表) FAX：077-574-1739

E-mail：mizu-soukan@green.ocn.ne.jp

○ イベントの内容

“お魚里帰り大作戦”では、「新浜ビオトープ」内の池の水を抜き、池内に生息する生物を捕獲します。捕獲後、フナ・コイなどの在来魚は琵琶湖へ帰しますが、ブラックバスなどの外来魚は駆除します。

本イベントでは、魚の捕獲・放流・駆除を通じて、ビオトープの役割や琵琶湖の環境保全の大切さを学ぶことができます。

○ 当日の予定

- 9時00分～ 受付（8時30分より駐車可）
- 9時30分～ 開会
- 9時45分～ 魚などの捕獲（上池を予定）
- 11時00分～ 捕まえた魚などの解説、琵琶湖への放流
- 11時40分～ 閉会・解散

○ イベントに参加できる人

- ・小学生以上のお子様とその保護者を対象とします。（定員30名）
- ・お子様や大人の方のみの参加は、受け付けていません。

○ 注意すること

- ・参加者は、汚れてもよい服装と着替え、飲み物、胴長靴※1、2をご用意ください。
※1 池内に入る方は、胴長靴が必要です。（長靴では水深の浅いところしか行けません。）
※2 胴長靴は、貸し出し品を用意していますが、サイズ、数量に限りがありますので、ご持参していただくことをおすすめします。なお、胴長靴の貸し出しは当日受付順とします。
（胴長靴は、20・21cm：各3足、 22・23・24cm：各10足、 25・26・27cm：各2足ずつ用意しています。）
- ・捕獲用の網、手荷物置き場（ブルーシート）、手足洗い用の水は主催者で用意します。
- ・貴重品は各自で管理してください。
- ・会場に着替え用のテント、自動販売機はありません。
- ・当日、開会時刻までにご参集できない場合は、キャンセルとなります。
- ・小雨の場合は実施します。荒天時（予報含む）又は災害発生時は中止します。
中止の判断は、前日の18時までに申し込み時の下記「②代表者の連絡先」あてに連絡をします。

○ 申し込み方法

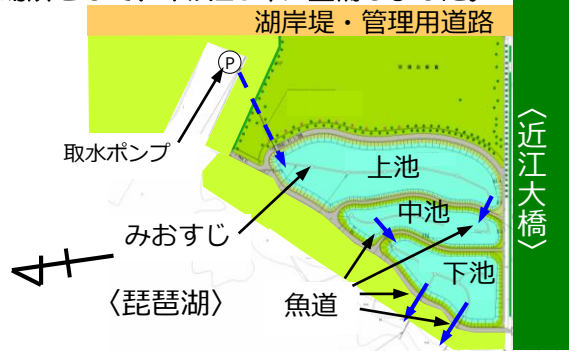
- ・申し込みは、次ページの申し込み書または任意の様式より、次の事項を記載のうえ参加申込先（表面）あてに“メール”または“FAX”してください。申し込みは先着順とし、定員になり次第、締め切ります。（令和5年10月2日（月）より受付を開始します。応募締切の情報はHPに掲載します。）
- ・ご参加申し込み結果は、下記「②代表者の連絡先」あてに連絡します。申し込み後、5日以内を目途に連絡します（土日祝日を除く）

【申し込みの際に記載していただく事項】

- ①参加者全員（保護者含む）の氏名、年齢、住所（市町村までの明記で結構です）
- ②代表者の連絡先（氏名、電話番号、メールアドレス または FAX番号）

新浜ビオトープ

『新浜ビオトープ』は、琵琶湖に昔から生息しているフナ・コイなどの在来魚が安心して産卵・育成できる場所として、平成20年に整備しました。



【注意事項】

■写真撮影について
イベントの状況は、適宜、写真撮影し、当機構が発行する広報ツール（機関紙、ホームページ、エックス、イベントの案内チラシ等）で使用場合があります。上記以外の目的で写真を使用することはありませんが写真に写り込みたくない方（お子様・保護者含む）は、本イベントへの参加を見合わせてください。

■個人情報保護について

参加お申し込みの際に提出された個人情報については、参加者様との連絡のため及び傷害保険加入のため必要な範囲内で利用させていただきます。